

あつぎ

# 農委だより

平成28年7月15日 第78号

編集・発行 厚木市農業委員会

〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17

TEL 046-225-2480 FAX 046-223-9530

e-mail 9600@city.atsugi.kanagawa.jp

www.city.atsugi.kanagawa.jp



## 厚木の農業を担う後継者 父から子へ

近年、高齢化や後継者不足などにより、農家数は全国的に減少傾向にあります。こうした状況の中でも、市内には、後継者として頑張っている若き農業者が大勢います。

その中の一人、温水にお住まいの神崎浩貴さん(26)は、約109坪の畑で、施設野菜のトマトやキュウリ、インゲンなどを栽培している専業農家の後継者です。

浩貴さんは、大学卒業後、父の浩一さんに農業の勉強をすることを勧められ、海老名市にある県立かながわ農業アカデミーで1年間勉強し、平成27年から両親と一緒に農作業に励んでいます。

アカデミーでは、実際に数種類の作物を栽培しながら、農業の基礎知識を学びました。「アカデミーで、農家の後継者や新規就農を目指す仲間と出会い、とても刺激を受けた」と言います。今でも、アカデミーで出会った仲間とは情報交換をしながら交流を深めているとのこと。

また、今年の春には、JAあつぎの「青壮年部」と農業後継者の団体である「厚木市青空クラブ」に加入し、活動の場を広げています。

現在、浩貴さんはトマトの栽培を主に手掛けており、採れたてのトマトをJAあつぎの夢未市に出荷するなど、忙しい日々を過ごしています。

トマトは湿度に弱く、湿度が高くと裂果や葉カビといった病気の原因になるといわれています。栽培しているトマトは、比較的湿度に強い品種ですが、湿度管理は欠かせません。湿度の目安は、「ハウスに入った時のからだで感じる心地よさで判断する」と父の浩一さんが教えてくれました。湿度管理は、まだ父の仕事。からだで感じられるようになるまでには、2〜3年かかるそうです。



収穫作業をする浩貴さん

### 主な内容

- 2面…●あゆコロちゃんに聞いてみよう！  
(農地中間管理機構ってなあに?)  
●利用権設定で農地の貸し借りを  
●鳥獣防護柵の設置費を補助  
●若き新たな担い手
- 3面…●農地利用状況調査と農地利用意向調査  
●農業者年金で豊かな老後を！  
●平成28年度農業委員会年間活動計画
- 4面…●新規就農者紹介  
●農業委員・農地利用最適化推進委員の役割と連携

お客さまから「おいしいね」と声をかけていただくことが励みとなり、「お客さまを大切にしながら作り続けたい」という思いは、父の浩一さんと同じです。

お客さまが求めるトマトとは、どのようなものかをいつも考え、鮮度にこだわり一生懸命作業に取り組んでいます。

就農して1年、「少しはトマトのことが分ってきたかな。それでも、トマトは植える時期によって色々な育て方があり、まだ覚えなくてはならないこと、知らなかったことがたくさんある。毎日が勉強です」とのこと。

そして、「今後は、トマト栽培を続けながら、新たな作物にもチャレンジしたい」と抱負を語ってくれました。

# 農地中間管理機構ってなあに？

**あゆこちゃん**

おじさん、最近畑に来ないけど、どうしたのBoo~？

**おじさん**

腰を痛めて、農業ができなくなっ  
てしまったんだ。

**あゆこちゃん**

大丈夫ですかBoo~？

**おじさん**

うん。息子が継いでくれればよ  
かったけど、あいつも  
もう立派に働いていて  
ね。ただ、このまま農  
地を荒らしてしまうの  
もいやだから、なんと  
かならないかなって  
思っているんだよ。

**あゆこちゃん**

それなら農地中間管  
理機構を活用するのが  
いいBoo~!!

**おじさん**

農地中間管理機構ってなんだい？

**あゆこちゃん**

農地を貸したい人から農地を借  
り受けて、担い手や新しく農業に  
参入する人に、集約して貸し付け  
てくれる組織なんだBoo~!!

**おじさん**

農地の借り手を見つけてくれる  
のは助かるね。  
でも、よく知らない組織に貸す  
のはちょっと心配かな。

**あゆこちゃん**

機構は、県知事の指定を受けた  
組織だから安心だよBoo~!!

**おじさん**

それなら安心だね。どんな農地  
が対象になるんだい？

**あゆこちゃん**

農業振興地域内の農地が対象と  
なるんだよBoo~!!

**おじさん**

それなら私の農地も当てはまるね。  
ただ、私の農地は納税猶予の対  
象農地になっているけれど、それは  
問題ないのかな？

**あゆこちゃん**

それも大丈夫だよBoo~!!  
機構に貸し付けてから2か月以内  
に税務署へ届け出れば、納税猶予  
は継続されるんだよBoo~!!  
ほかにも協力がもらえたり、  
税制上の優遇措置が受けられるこ  
とがあるんだよBoo~!!

**おじさん**

それはいいね。  
実際に機構に貸し付けた場合  
にはどうしたらいいのかな？

**あゆこちゃん**

「貸付希望申出書」を機構に提出  
して、借り受け条件に合えば借り  
受けてくれるんだよBoo~!!  
一度機構に相談してみるのがい  
よBoo~!!

**おじさん**

あゆこちゃん、ありがとう。さっ  
そく相談してみるよ。

**【問い合わせ先】**

農地中間管理機構  
(公益社団法人神奈川県農業公社)  
☎(045) 651局1703

# 利用権設定で農地の貸し借りを

**【利用権設定とは】**

利用権設定とは、農業経営基盤  
強化促進法に基づく、耕作を目的  
とした賃貸借権や使用貸借権の設  
定のことです。農地法第3条の許  
可を得て行われる農地の貸し借り  
に比べて、簡単にを行うことができ  
ます。また、利用権設定による貸  
し借りは、あらかじめ定める期間  
(3年・6年・9年)が満了した  
場合、自動的に権利が消滅し、農  
地が必ず所有者に戻ってくるた  
め、安心して貸し出すことができ  
ます。

※期限が来ても更新を行えば、貸  
し借りを継続できます。また、  
両者の合意による途中解約も可  
能です。

**【奨励金について】**

利用権設定を行った場合、農地  
を貸す方、借りる方両者に、市か  
ら農地流動化奨励金が交付されま  
す。

奨励金単価	
貸付期間	100㎡ 当たり単価
3年間	1,000円
6年間	2,000円
9年間	3,000円

(例) 田990㎡で3年間の利用権  
設定を行った場合、貸し手・借  
り手それぞれに9,000円が交付  
されます。

**【対象となる農地】**

市街化調整区域内の農地  
※相続税納税猶予の特例を受けて  
いる農地は条件付きとなります。

**【借りる方の要件】**

農地を借りる方は次の要件すべ  
てに当てはまる必要があります。

①既に所有している農地と借り  
る農地をすべて耕作すること

②借りる農地を効率的に利用し  
耕作すると認められること

③年間150日以上農作業に従  
事すること

**【問い合わせ先】**

利用権の設定に関すること  
都市農業支援センター  
☎221局5511

農業委員会事務局  
☎25局2480

奨励金に関すること  
農業政策課(農業政策係)  
☎25局2800

## 鳥獣防護柵の 設置費を補助

農業委員会では、毎年、農家の  
皆さんの声を市政に届けるため、  
要望書を提出しています。その中  
の一つに、鳥獣被害への対策があ  
ります。

広域防護柵の設置等により、鳥  
獣被害対策の効果は出ています  
が、依然として市内の有害鳥獣に  
よる農作物への被害が後を絶ちま  
せん。

こうしたことから、農業委員会  
では、市に更なる対策について、  
継続して要望をしてみました。

市では要望を受け、市内の農業  
者で、設置面積が2㎡以上の電気  
防護柵や防護ネットの費用の一部  
を助成することになりました。

詳しくは、農業政策課または都  
市農業支援センターへお問い合わせ  
ください。

**【問い合わせ先】**

農業政策課(農林・鳥獣対策係)  
☎225局2813  
都市農業支援センター  
☎221局5511

# 若き新たな担い手

平成28年3月農業委員会定例総  
会で、4人の20代、30代の方が新  
規就農者の認定を受け、農業を始  
めました。  
今回就農した方々は、農家後継  
者ではなく、自ら農業をやりたい  
と研修を受け、就農にいたりまし  
た。

就農した方々は次のとおりです。

**土井 需さん**

土井需さん(28)は、妻田西1  
丁目にお住まいで、飯山の農地を  
耕作しています。

実家は農家ではありませんでし  
たが、かねてから食物を生産・供  
給する職業に興味を持っており、  
6年間の会社勤務で資金を蓄えた  
後、県立かながわ農業アカデミー  
に入学しました。アカデミー卒業  
後も農業全般について知識・経験  
を積むため、市内の先進農家のも  
とで、さらに研修を受けています。

**小川 芳樹さん**

小川芳樹さん(37)は、東京都  
町田市にお住まいで、三田の農地  
を耕作しています。

全国の農業関係者が集う農業博  
覧会に参加して、農業関係者の話  
を聞き、食の大切さや今後の生き  
方を考えるようになり、その後、  
県立かながわ農業アカデミーへ通  
うことを決め、就農を目指しまし  
た。

**難波 賢慈さん**

難波賢慈さん(37)は、下荻野  
にお住まいで、下荻野と三田の農  
地を耕作しています。

以前、仕事で土壌改良にも使用  
でき、植物に対しても有用といわ  
れている「えひめAI」という環  
境浄化微生物資材に出会い、農業  
への興味が高まりました。また、農  
業従事者の高齢化の現実を知り、  
遊休農地の解消のため、就農を決  
意しました。

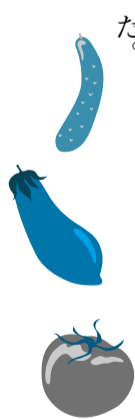
**井上 芳文さん**

井上芳文さん(35)は、飯山に  
お住まいで、上荻野の農地を耕作  
しています。

自分の努力と工夫しだいで、生  
産から販売までできる農業に魅力  
を感じ、農業を志すようになりま  
した。  
以前はシステムエンジニアとし  
て、電力会社のダム制御システム  
を作っていましたので、そこで得  
たスキルを農業にも役立てたいと  
思っています。

農業を始めたい、農業に興  
味がある方、お気軽に都市農  
業支援センターまでご相談く  
ださい。

都市農業支援センター  
JAあつぎ本所2階  
☎221局5511



# 農地状況調査と農地意向調査

農業委員会では、農地の利用状況を把握するため、毎年、市内全域の農地を対象に、各地区担当の農業委員が農地パトロールを実施しています。

昨年は、8月と9月に調査を行い、その結果、約59分の農地が現在耕作されていない遊休農地等として判断されました。

その内、比較的たやすく耕作可能な状態にできる農地が約36分、機械等で整備しないと耕作が難しい農地が約10分となっています。

この調査を基に、農地の適正な利用、担い手への農地利用の集積・集約化を推進するため、昨年11月に、遊休農地の所有者等に対して、利用意向調査を実施しました。

意向のご回答をいただきました農業者の皆さま、ご協力ありがとうございました。



このたび、平成28年4月1日に地方税法等の一部が改正され、昨年11月の利用意向調査の回答状況等により、次の①～⑤のいずれかに当てはまる遊休農地は、固定資産税の評価方法の変更が行われることになりました。

これを受け、農業委員会では、本年6月に対象となる遊休農地の所有者に対し、再度、利用意向調査をお願いしていますので、ご理解とご協力をお願いします。

## 【対象となる農地】

農地中間管理事業を利用する意思を表明せず、次のいずれかに当てはまる遊休農地。

- ①自ら耕作すると回答をしたが、耕作されていない。
- ②その農地の権利の移転または設定を行うと回答をしたが、権利の移転または設定が行われない。
- ③その農地の農業上の利用を行う意思がないと回答した。
- ④利用意向調査を行った日から6か月を経過しても利用の意向についての回答がない。
- ⑤そのほか、その農地の農業上の利用の増進が図られないことが確実である。

## 全国農業新聞

全国農業新聞は、“がんばる農業者”のみなさんを応援します。

農政問題の正確、公正な情報と解説を中心に、農業経営や暮らしの改善に役立つ記事を提供しています。

★発行日 毎週 金曜日  
★購読料 1か月 700円(送料込)

◎お申し込みは、農業委員会事務局まで。

## 農業者年金で豊かな老後を！

自分の老後は自分で守るといわれる時代。農業者年金でしっかりと積み立て、安心して豊かな老後のために備えましょう。

農業者年金は、加入者数・受給者数に影響されにくい個人ごとの積立方式（確定拠出型）の公的年金です。納めた保険料が運用され、将来受け取る仕組みです。

貯蓄の感覚で加入し、税制のメリットを受け、実質所得の向上を図りましょう。

### ○保険料の国庫補助

特定の要件を満たす農業の担い手は保険料の国庫補助が受けられます。

### ○税制の優遇措置

納めた保険料の全額が社会保険料控除の対象となります（最大で年額80万4千円）。

また受け取る年金も公的年金等の控除が適用されます。

○終身年金で80歳までの保証  
原則65歳から終身（生涯）受け取れます。仮に80歳前に亡くなった場合でも、「死亡一時金」が支払われます。

### 加入要件

- ①年間60日以上農業に従事
- ②国民年金の第1号被保険者
- ③20歳以上60歳未満の方

①～③の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。配偶者や後継者など、家族農業従事者の方も安心してご加入いただけます。

農業者年金に関する問い合わせは、農業委員会事務局または、お近くのJAあつぎ本所または各支所へ。

## 平成28年度 農業委員会年間活動計画

厚木市農業委員会は、農業者の利益代表機関として、地域の農地を守り、農業の担い手を育て支援するため、農地の有効利用活動や農業相談活動等の充実を図り、農業者の農業経営の安定と発展に努めてまいります。

農業委員は、地域農業・農業者の代表としての自覚と誇りを持ち、新設される農地利用最適化推進委員と互いに連携し、農地パトロールをはじめとした日々の諸活動を強化するとともに、農地等の利用の最適化に全力で取り組み、本市都市農業の持続的な振興を図ってまいります。

### 1 農地利用状況調査の実施と農地の有効利用

強化月間を定めて農地利用状況調査を実施し、農地の利用実態を把握するとともに、農地の貸し借り希望の情報などを収集し、遊休農地の解消や担い手への農地の利用集積の促進を図るため、農地中間管理機構や都市農業支援センターと連携し、貸し手、借り手の意向に応じた指導や利用権設定による農地活用を図ります。

### 2 日常的な農地パトロールの徹底

遊休農地の発生防止や解消及び違反転用防止のため、日常的な農地パトロールを実施します。また、遊休農地等を発見した場合には、農地所有者等に対する相談や指導を行い、早期に農地の適正管理が図られるよう努めます。

### 3 新たな担い手の育成及び確保

新たな担い手の育成及び確保を図るため、市やJA等関係機関と連携し、人材の掘り起こし活動や就農者認定に係る相談・支援等を行うとともに、「厚木市農業委員会新規就農者認定基準に関する要綱」に基づく認定を積極的に推進し、新たな担い手の育成及び確保に努めます。

### 4 農地情報の提供

農地法の改正により、農業委員会に農地台帳・地図を公表すること

### 5 要望・意見活動

農業の発展には、農業者の自助努力が必要なことはもちろんですが、同時に行政による支援が不可欠です。農業者の要望や意見、地域の諸課題等を把握し、その意向等を反映した農林業施策並びに予算に関する要望・意見書を市長及び県知事へ提出し、本市都市農業の振興に努めます。

### 6 各関係機関との連携強化

農業者が抱える諸課題の解決に向け、市やJA等関係機関との連携強化を図り、円滑かつ効果的な施策の推進に努めます。

### 7 農業情報の提供

「あつぎ農委だより」の発行（年2回）や「全国農業新聞」の普及拡大による農業情報の提供により、農業関係者のみならず、広く市民に農業情勢や農業への理解・関心を深めることに努めます。

### 8 農業者年金の加入促進

農業者の老後生活の安定・安心に資するため、厚木市農業者年金連絡協議会と連携し、農業者年金の加入促進に努めます。

### 9 農業委員及び農地利用最適化推進委員研修の実施

農業委員及び農地利用最適化推進委員の資質向上のため、また、

農業情勢の変化に的確、適正に対応し、円滑かつ効果的な委員活動や法令事務の適正な執行に資するため、研修を実施します。

### 10 農業者との意見交換会等への出席

活力ある農業を築くため、農業者の集会等に積極的に出席し、農業者の意見や考えを直接聴くことに努めます。

### 主な活動

- 【通年】耕作放棄地対策活動等（農地パトロール、新たな担い手育成・確保活動）
- 【4月】県農林業施策・予算要望  
・農業者年金加入促進活動
- 【6月】全国農業新聞購読普及推進
- 【7月】農業委員研修視察  
・農委だより発行
- 【7～8月】農地利用状況調査
- 【9月】市長への要望・意見書提出
- 【10月】年金受給相談会  
・農業委員の改選  
・臨時総会  
・推進委員の委嘱  
・農業委員・推進委員研修
- 【11月】県農業委員会大会  
・農地利用意向調査
- 【1月】農委だより発行
- 【2月】県央地区連合会研修会
- 【3月】農業者との意見交換会（JA主催地区座談会）
- 【毎月25日（原則）】定例総会

# 新規就農者紹介

**高階 彰さん**  
たかしな あきら

元町にお住まいの高階彰さん(69)は、市内の不耕作地の状況を見て、「自分の手で解消したい」と思ったのを機に、周囲の勧めもあり、JAあつぎの農業塾で2年間学び、平成26年に飯山で新規就農しました。

就農当初は、農業に必要な資金の確保や鳥獣被害など、たくさん問題に悩まされたそうです。

そうした中で、その土地に合った農業をやっていくと考え、現在では花きを中心とした作物を育て、JAあつぎグリーンセンターや夢未市に出荷しています。

その中でも一番力を入れている作物はキクです。農業塾で学んでいる時に、伊勢原市と秦野市のキクの栽培農家を訪れ、一面に咲く

**川瀬 俊宏さん**  
かわせ としひろ

上荻野にお住まいの川瀬俊宏さんは、JAあつぎの農業塾で2年間学び、平成27年に下荻野の農地を借りて新規就農しました。

もともと家庭菜園で野菜を栽培するのが好きだった川瀬さんは、定年後に奥さんが渡してくれた農業塾のパンフレットを見たのをきっかけに、本格的に農業を始めようと志しました。

川瀬さんは、農薬を使わずに、サニーレタスやタマネギ、キャベツなど、約20種類の野菜を栽培しています。

農家として大切にしていることは、「出荷先のお客さんのことを考えると、自分が納得できない作物は出荷できない。妻の厳しい目

美しいキクを目の当たりにし、自分でも育ててみたいと思ったそうです。

現在では70種類以上のキクが植えられ、9月を過ぎるとキクの香りがあたりにはじけはじめ、10月に収穫期を迎えるそうです。

「一面に咲き広がったキクを見ると感動する。農業を始めてよかったと思う」と語ってくれました。

収穫期を迎えると、高階さんが育てたキクを見るために、多くの方が畑に集まるそうです。

皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。



による品質管理を心掛けています」と話してくれました。

「家庭菜園と違い、広い場所ですべてを育てる、野菜と友達になれることが農家としての醍醐味」と語る川瀬さんは、雨の日以外、ほぼ毎日、畑で作業をしています。

雨の日は他の野菜直売所に足を運び、出荷されている品物や価格などを比較したり、インターネットで輪作の情報収集をしたりするなど、農家として充実した日々を過ごしています。



# 農業委員の役割と連携

農業委員会等に関する法律が改正されました(平成28年4月1日施行)。

この改正により、農業委員は、これまでの公選制等により、議会の同意を得て、本年10月に市長から任命されます。また、新たに農地利用最適化推進委員が農業委員会から委嘱されます。

それぞれの役割と連携について紹介します。

## ◎農業委員の主な役割

農地の貸借・売買、農地転用許可については、総会において審議、判断を行うのが農業委員の主な役割です。

## ①農地の貸借・売買の許可、決定等

農地の賃貸借・売買には、原則として農地法第3条に基づく農業委員会の「許可」が必要です。

また、農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画には農業委員会による「決定」が必要で、農地中間管理事業の推進に関する法律による農用地利用配分計画には農業委員会の「意見」が求められます。

## ②遊休農地に対する措置

耕作放棄地が増大し、対策が急務となる中で、農地法に定める遊休農地解消のプロセスとして、所有者等への利用意向調査や農地中間管理機構との協議の勧告などを行います。

## ③農地転用許可への意見

市街化調整区域内の農地を転用するには、県知事の許可が必要です。農業委員会は申請内容について検討を行い、一定の要件に該当する場合は、県農業委員会ネットワーク機構の意見を聞いたうえで、農業委員会の意見を付して、申請書を県知事に

送付します。

意見を決定する際には、農地の立地条件や転用によって周辺の農地の営農に支障が生じないかなどの視点から検討を行い、必要に応じて農業委員自ら現地調査を行います。

## ④農地利用の最適化の推進に関する指針の作成

農地等の利用の最適化の推進に関する目標や推進の方法について「指針」を定めます。農業委員は、農地利用最適化推進委員の意見を聞きながら、指針に基づき、農業委員会の「活動計画」を作成します。

また、所掌事務を通じて得られた知見を基に、関係行政機関へ農地利用の最適化の推進について、具体的な意見を提出します。

## ◎農地利用最適化推進委員の主な役割

担当地区での農地利用の最適化のための実践活動が主な役割です。

## ①担い手への農地利用の集積・集約化

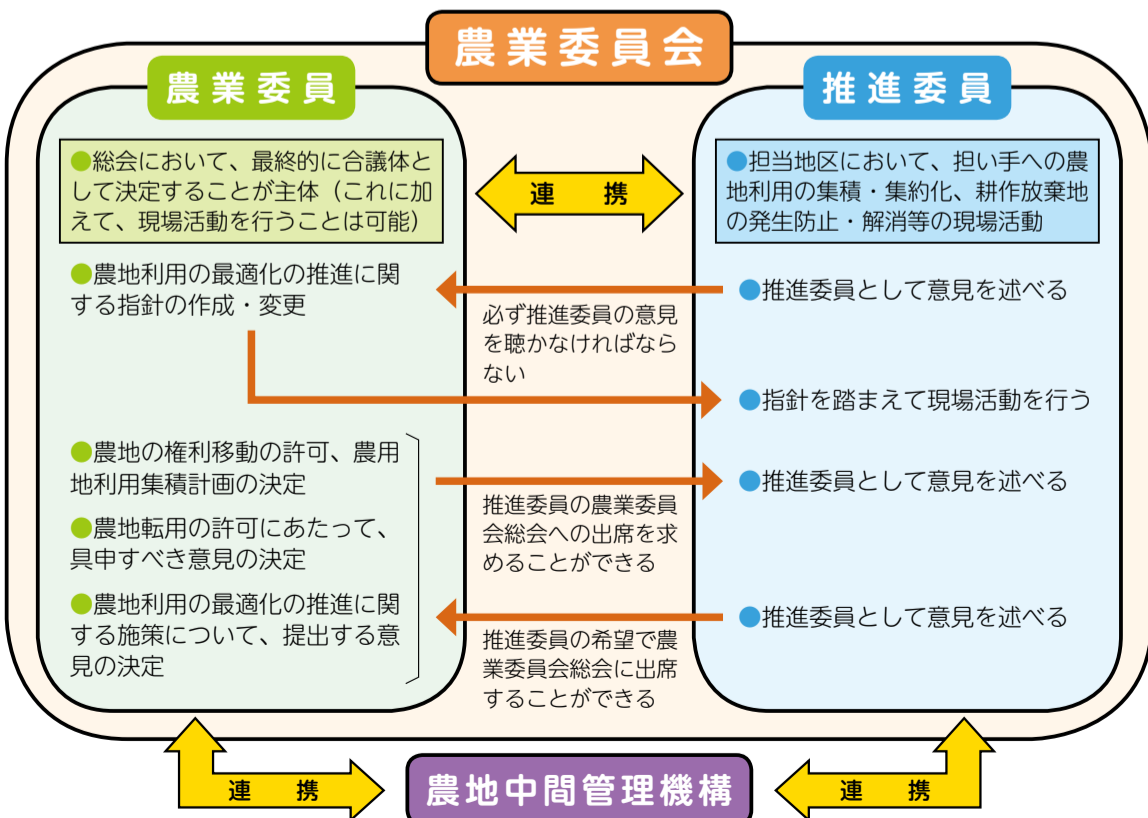
人・農地プランの作成・見直しなど、地域の農業者の話し合いの推進や農地の出し手と受け手への働きかけを行い、農地中間管理機構と連携し、担い手への農地利用の集積を進めます。

## ②耕作放棄地の発生防止・解消

推進委員は耕作放棄地の発生防止・解消のプロセスとして、担当地区内のすべての農地の利用状況を調査し、遊休農地所有者等に利用意向の確認を行います。

また、所有者等の意向も踏まえ、農地中間管理機構と連携し、担い手への農地のあつせんや利用関係の調整を行います。

# 農業委員・農地利用最適化推進委員の役割と連携



③ 新規参入の支援活動  
地元には知り合いが少ない新規就農者や参入企業等のために、就農候補地を見つけたり、農地所有者とのかけ橋になるなど、親身な活動を行います。

④ 農地利用の最適化の推進に関する意見  
農業委員会の総会などの求めに応じて、または自ら農地利用の最適化の推進に関して意見を述べることが出来ます。

⑤ 農地利用の最適化の推進に関する指針の作成に参画  
推進委員は担当地区の農地利用と担い手の状況を踏まえ、農業委員会の農地利用の最適化の推進に関する指針の作成に参画します。

※ 農業委員と農地利用最適化推進委員は、適切な役割分担と連携のもと、農業委員会全体として農地等の利用の最適化を推進します。

新しい制度での農業委員及び農地利用最適化推進委員の定数  
・ 農業委員 13人  
・ 農地利用最適化推進委員 14人

引用：みんなであつこう！新しい農業委員会(全国農業会議所)